

## 兵庫県立大学の次期学長予定者の選考結果について

兵庫県立大学では、現学長兼副理事長の任期が来年3月末をもって満了することから、学長選考会議において、下記のとおり兵庫県立大学の次期学長予定者を選考しました。当選考に基づき、4月1日付けで兵庫県公立大学法人理事長が任命を行います。

### 記

#### 1 次期学長予定者として選考された者

- (1) 氏 名： 高坂 誠（こうさか まこと）
- (2) 年 齢： 70歳（令和5年4月1日現在）
- (3) 現在の職： 兵庫県公立大学法人理事兼兵庫県立大学副学長
- (4) 略 歴： 別紙のとおり

#### 2 任 期

令和5年4月1日から令和9年3月31日まで（4年間）〔新任〕

#### 3 選考理由

高坂氏は兵庫県立大学副学長として、強いリーダーシップとグローバルな視点、豊かな先見性をもって、国際商経学部と社会情報科学部の創設の中心的役割を果たすなど、大学改革に尽力してきた。同氏の大学運営に対する強い信念と熱い情熱は、学内外から厚い信望を得ている。あわせて、兵庫県公立大学法人理事を兼務し、管理運営の面でも中期計画の達成に向け改善・強化に取り組んできた。

同氏は、本学における教育研究活動の現状と課題の的確な分析のもと、学内構成員との対話をベースに、学外関係者からの意見も積極的に取り入れながら、現学長が取り組んできた路線である「学生ファーストを基軸に、多様で特色ある先導的公立大学として先端的、先進的な教育研究を展開する」を発展的に継承し、教養教育の改革、時代を先取りする学部・大学院の改編、新しい学際的な学問領域の充実、世界レベルでの産学公金連携の推進など、託された未完の課題の実現に取り組んでいくことを表明している。同氏は、これを実現するための強い意志と明確なビジョンを持っており、兵庫県立大学が「次代を先導する世界水準の大学」として一層の発展を遂げるため、その手腕は大いに期待できる。

学長選考会議では、これらの点から、学長としての資質・能力を有していると判断し、大学を取り巻く環境が激変するなかで、兵庫県立大学をさらなる発展へと導くリーダーに相応しい人物として、同氏を選考した。

#### 4 選考の経過

令和4年9月12日	学長選考手続について公示
同日～10月17日	学長候補者の推薦を募集 ※推薦要件は6（2）参照 期間内に教職員等の連署により1件の推薦あり
11月1日	学長選考会議において、推薦のあった次の1人を学長候補者として決定し、候補者に履歴書及び所信表明書の提出を要請 【学長候補者】 高坂 誠 兵庫県公立大学法人理事兼兵庫県立大学副学長
令和4年11月25日	候補者の所信表明書等を委員に配付し、書面審査を開始
12月2日	学長選考会議において、候補者の面接審査を実施
12月16日	学長選考会議において、学長予定者を決定

#### 5 その他

学長は、地方独立行政法人法及び定款の規定により、兵庫県公立大学法人の副理事長となる。

#### 6 参 考

##### （1）学長選考会議について

学長選考会議は、地方独立行政法人法第71条第3項の規定により兵庫県立大学が設置した学長選考機関であり、定款の規定により、委員8人（経営審議会から選出された者4人、教育研究審議会から選出された者4人）で構成する。

##### 【学長選考会議委員名簿（◎：議長）】

委員名	職名等（本学の職）	選出母体
井上 琢 智	経営審議会 外部有識者委員	経営審議会
内田 勇 人	環境人間学部長兼環境人間学研究科長	教育研究審議会
加藤 直 樹	情報科学研究科長兼社会情報科学部長	教育研究審議会
樋口 芳 樹	理事兼副学長	教育研究審議会
藤澤 浩 訓	工学研究科長兼工学部長	教育研究審議会
◎古川 直 行	副理事長	経営審議会
南 裕 子	経営審議会 外部有識者委員	経営審議会
盛山 忠	理事兼事務局長	経営審議会

##### （2）学長候補者の推薦要件

- ① 教職員等による推薦（職員は部長級以上）  
：3組織以上の教員を含む教職員等30人以上の連署
- ② 教育研究審議会委員による推薦  
：5人以上（うち3人以上は学部長等）の連署
- ③ 経営審議会委員（学外委員に限る）による推薦  
：3人以上の連署
- ④ 選考会議委員による推薦（選考会議が、①～③の推薦による候補者以外に候補者の追加が適当と判断する場合に限る）  
：委員1人につき1人に限り推薦可

## 略 歴



- 1 氏 名 高坂 誠 (こうさか まこと)
- 2 生年月日 昭和27年12月21日 (69歳)  
(令和5年4月1日 (就任時) : 70歳)
- 3 学 歴 昭和55年3月 京都大学文学部史学科現代史学専攻卒業  
昭和58年3月 同志社大学大学院文学研究科新聞学専攻修士課程修了
- 4 主な職歴 平成元年4月 松阪大学政経学部 専任講師・助教授  
平成3年9月 ブランダイス大学 (米国・マサチューセッツ州) 欧州ユダヤ人研究所 客員研究員 (平成4年8月まで)  
平成5年4月 兵庫県立神戸商科大学商経学部 助教授  
平成9年9月 オックスフォード大学 中東研究所及びセント・アントニーズ・コレッジ 客員研究員 (平成10年8月まで)  
平成15年4月 兵庫県立神戸商科大学商経学部 教授  
平成15年10月 オックスフォード大学 ウルフソン・コレッジ 客員研究員 (平成16年2月まで)  
平成16年4月 兵庫県立大学経営学部 教授  
平成24年4月 兵庫県立大学 副学長  
平成25年4月 公立大学法人兵庫県立大学 理事兼副学長  
平成27年4月 追手門学院大学国際教養学部 教授  
平成28年4月 関西国際大学 副学長兼教育学部教授  
平成29年4月 公立大学法人兵庫県立大学 理事兼副学長  
令和3年4月 兵庫県公立大学法人理事 兼 兵庫県立大学副学長 (現在に至る)
- 5 取得学位 昭和58年3月 文学修士 (同志社大学)
- 6 専門分野 国際政治学